

事務事業評価シート(平成19年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
06303	水道工事設計施工管理事務	建設水道課	水道工務係	根橋 正美	西原 功
		一次評価年月日	平成 20 年 7 月 28 日	連絡先(内線)	2168
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	9102	配水及び給水費	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	5640	簡易水道総務管理事務		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章	夢のある地域形成	
		節 (コード選択)	1節	町の基盤を整備する	
		項[基本施策] (コード選択)	313	上水道の安定供給	
主な取り組み (コード選択)		3133	上水道・小野簡易水道の健全な運営		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

水道工事該当・関係地区の住民に対して

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

①に安全で豊富な水を安定供給するため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	水道本管の布設替え・新設を行う
2	
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		18年度	19年度	20年度(見込み)	21年度(見込み)	22年度	年度(見込み)		
①	指標名	水道本管布設替え・新設		M	1,285	1,980	1,312	1,160	1,480
	説明	老朽した水道本管の布設替え、未設地域への水道本管の新設の状況をみる。		目標値設定の根拠	20年度の計画値は、今年度工事予定・工事済みの数値。21年度以降は、平成19年度辰野町上水道配水整備計画による数値。				
②	指標名								
	説明			目標値設定の根拠					

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		18年度	19年度	20年度(見込み)	21年度(見込み)	22年度	年度(見込み)		
①	指標名	水道管の漏水件数		件	5	2	2	0	0
	説明	石綿管等の老朽した水道管の年別漏水件数の推移から、②の達成度を分析する。		目標値設定の根拠	漏水がないこと(0)が目標である。				
②	指標名	平成19年度辰野町上水道配水整備計画		%	-	-	-	100	100
	説明	計画の実施率から、②の達成度を分析する。		目標値設定の根拠	100%実施を目標にしている。				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

区分	単位	※事業費の算定方法		按分計算による算定																			
		<input checked="" type="checkbox"/> 決算書・予算書等に記載の数字	<input type="checkbox"/> 按分計算による算定	平成18年度決算	平成19年度決算	平成20年度見込み	平成21年度見込み																
○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)		57,176	76,881	39,136	35,036																
対前年比		%			134.5	50.9	89.5																
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)				57,176	76,881	39,136	35,036																
B) 一般財源(税金)				0	0	0	0																
①事業費		(千円)		53,659	73,311	35,600	31,500																
対前年比		%			136.6	48.6	88.5																
②人件費の概算		(千円)		3,517	3,570	3,536	3,536																
対前年比		%			101.5	99	100																
				課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費											
				H19	H20	H21	H19	H20	H21	H18	H19	H20	H21										
町職員(正規職員)				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05	0.50	0.50	0.50	0.55	0.55	0.55	0.55	3,517	3,570	3,536	3,536
臨時職員				人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)										0	0	0	0						

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある →
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある → C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している → C 把握していない 事前に説明会を開いたり、該当する現地に立会い、事業内容に関して住民と充分に協議し、納得していただいた上で事業を行うようしている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(事業改善をした内容と実施時期を記入します。)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

20年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック

適正な設計。管理による効率的執行が必要。技術者の要請が課題

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 口を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

➡ 上記 a~e を選択